

2019年3月28日
イーレックス株式会社

「大型バイオマス発電所の開発計画」
～日本最大のバイオマス発電所の候補地について～

イーレックス株式会社（東京都中央区、代表取締役社長：本名均、以下「イーレックス」）は、2018年8月15日に当社HPのNews & Topicsに掲載しました「世界最大級のバイオマス発電所を計画について」でお知らせしました通り、再生可能エネルギーの固定価格買取制度（FIT）を利用しない、競争力を源泉とする経済的に自立した大型バイオマス発電事業の構築を進めるべく、検討に入っておりました。

その一連の流れの中、2019年3月20日、当社はロシア政府との間で年間200万トンのバイオマス燃料の輸入に関する覚書を締結いたしました。

このような背景を受け、ロシアから最も近い立地の優位性と、花角新潟県知事からの積極的な招致もうけていた事もあり、同年3月27日、花角新潟県知事に対し、状況を報告したところ、「県民の気持ちが前向きになるような期待するプロジェクトである。」とコメントを頂きました。

今後、大規模バイオマス発電所建設の候補地の1つとして、新潟県での検討を開始することとなりましたのでお知らせいたします。

これより当社は、この状況を踏まえ、今後、立地、大規模電源、ゼロエミッション電力の販売、共同事業者、燃料の安定供給・備蓄、ファイナンス等について集中的な分析を実行し、計画の実現に向け、更なる検討を深めてまいります。

以上

【本件に関する報道関係の皆さまからのお問い合わせ先】

イーレックス株式会社 IR広報担当 03-3243-1167